

第73回 福井県剣道大会（一般の部）

1. **趣 旨** 福井県内の各地区剣道連盟会員と職域及び大学生との交流試合を通じて、剣道の普及と競技力の向上を目的として開催する。
2. **日 時** 令和7年9月21日(日) 午前9時30分 開会 (開館8:30)
3. **会 場** 福井県立武道館 福井市三ツ屋町8-1-1
4. **主 催** 一般財団法人 福井県剣道連盟
5. **主 管** 鯖江地区剣道連盟 丹生地区剣道連盟
6. **後 援** 福井新聞社(予定)
7. **参 加** 福井県内各地区剣道連盟 福井県内職域団体(県警、刑務所、学剣連、県庁)
福井県内大学

8. **競技種目** 団体試合(男子の部・女子の部)

9. 参加資格及び参加チーム数・チーム名

- (1) 各地区から出場する選手は、当該地区剣道連盟の会員でなければならない。
- (2) 職域及び大学のチームから出場する選手は、福井県剣道連盟会員(どこかの地区剣道連盟に登録している者)でなければならない。
- (3) **参加チーム数**
- ①地区剣連 特に関限を設けない。
 - ②職域団体・大学 1チームとする。
- (4) 参加申込チーム名の冠は、地区連盟もしくは職域(大学)名とする
例…○○地区剣道連盟A 福井県警B ○○大学C

10. チーム編成

- (1) 男子の部は、選手5名、監督1名とする。選手が監督を兼ねることは可とする。
- (2) 女子の部は、選手3名、監督1名とする(選手の位置は、先鋒・中堅・大将)。選手が監督を兼ねることは可とする。
- (3) 大会当日、男子の部は3名以上、女子は2名以上の選手がいれば出場可とするが、選手の配置は次のとおりとする。ただし、試合当日に不慮により欠員となった場合は、申込書通りの配置にて出場するものとする。
- ①男子の部
 - ・3人編成の場合…次鋒・副将の位置を空ける。
 - ・4人編成の場合…次鋒の位置を空ける。
 - ②女子の場合
 - ・中堅の位置を空ける。
- (4) 補欠の起用については特に関限を設けない。ただし、前項9の参加資格に合致する者でなければならない。補欠の起用に当たっては事故者の位置に入り、全体の組み替えはできない。また一旦退いた選手は、次回の試合から出場できない。
- (5) 申し込み締め切り以降の選手変更は認めない(補欠の起用はこの限りではない)。
- (6) 地区連盟単位の編成において、警察官及び刑務官を起用する場合は、1チームあわせて2名以内とする。
- (7) 職域・大学単位の場合は、選手編成が複数の地区に亘っていても差し支えない。但し、現在その団体に所属する選手により編成されたチームであることとする。

11. 大会開催の可否に関する決定

総務企画運営部において決定する。判断は大会約一週間前(9/12)に行う。中止の場合は、速やかに各地区・団体に通知する。

1 2. 審判員

- (1) 出場する各地区剣道連盟から4名の帯同審判員をだすものとする(四段以上)。
- (2) 帯同審判員は、選手・監督を兼ねないことが望ましい。
- (3) やむをえず兼ねる場合、自らのチームが負けたあとも、大会のすべての試合が終了するまで残っていること。
- (4) 必要があれば、事業部が帯同審判員以外に追加の審判員を手配する。

1 3. 競技役員

- (1) 主管の地区剣連から競技役員をだすものとする。
- (2) 競技役員は、原則として選手・監督・審判員を兼ねないものとする。
- (3) 競技役員として必要な人数をそろえることが難しい場合は、剣連事業部と相談する。

1 4. 補助員

- (1) 補助員とは、原則として、競技役員を補助する学生(中学生・高校生)をさす。
- (2) 補助員が必要な場合は、主管地区連盟が手配する。

1 5. 参加料

- (1) 参加料の金額は次の通りとする。
 - ① 1チームの出場の場合 **6,000円**
 - ② 2チーム目以降は 1チームにつき **3,000円**加算
例 男女1チームずつならば **9,000円**となる
- (2) 参加料は参加申込締め切りまでに下記の口座に振り込むものとする。
 - ① 振り込み手数料は、参加者が負担するものとする。
 - ② 参加申込書受理後に、出場を取り消した場合でも参加料の返金はしない。
 - ③ 振り込みの際の依頼人名は、「個人名」だけでなく「団体名」がわかるようにすること。
 - ④ 振り込み口座
福井銀行 福井銀行本店営業部 普通預金 口座番号 007824
加入者 (一財) 福井県剣道連盟
ゆうちょ銀行 店名: 三三八 店番: 338 普通預金 1652204
口座名 (一財) 福井県剣道連盟

1 6. 申込方法

- (1) 所定の申込用紙をEメールで送付すること。
- (2) 申込先
〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮1-B
一般財団法人 福井県剣道連盟 宛
Tel・fax 0776-28-6616 E-mail: fkikendo@herb.ocn.ne.jp
- (3) 申し込みの確認
申込書を受理したら剣連事務局から受取メールを発信する。受取メール無き場合、剣連事務局に照会すること。
- (4) 申込締め切り **令和7年8月21日(木) 必着**

1 7. 試合・審判規則および試合方法

- (1) 試合は全日本剣道連盟試合及び審判規則、同細則により行う。
- (2) 試合時間は、男女とも4分とする。
- (3) 試合は、3本勝負とし、試合時間内に勝敗の決しない場合は引き分けとする。
ただし、勝者数・取得本数が同じ場合は、代表者戦を行なう。
 - ① 代表者戦の選手は、出場選手5名のうちの任意とする。
 - ② 代表者戦に出場する選手のどちらか一方もしくは双方が大将の場合のみ、2分間のインターバルをとるものとする。

③代表者戦は4分の1本勝負とする。時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行なう。

④延長戦は、2分ごとに区切り、延長3回ごとに給水休憩をとる（5分以内をめどとする）。

(4) 試合はトーナメント方式とする。組み合わせは、主管地区連盟が抽選し決定する。

前年度のベスト4をシードとする。シード対象の地区・団体から複数チームが出場する場合は、Aチームをシードとする。

※例えば、前年度、坂井地区Bが3位であった場合でも、今年度は坂井地区Aがシードとなる。

(5) 竹刀の検量は行わない。各自で点検し安全確保に努めること

18. 表彰について

男女それぞれ三位までを表彰する。三位決定戦はおこなわない。

19. オーダー用紙の提出について

(1) 出場するチームは、オーダー表を作成し、当日受付時に提出する。

(2) 作成要領 B5横3枚にチーム名と選手名を縦書きし、貼り合わせる。

チ ー ム 名	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将
------------------	--------	--------	--------	--------	--------

20. ドーピングについて

本大会においてはドーピング検査を実施しないが、公正な試合が行われるよう各自留意すること。

21. 安全対策

(1) 主催者は、大会中の出場選手の事故に対し傷害保険に加入する。ただし、大会会場への往復上は対象としない。

(2) 感染症対策

①選手は、試合の際は面マスクまたはマウスシールドを着用する（試合時以外のマスクの着用は任意とする）。

②選手以外のマスクの着用は任意とする。

22. 付帯事項

(1) 当日・前日の日当・交通費の支給について

①帯同審判には支給しない。

②主管地区剣連が依頼した競技役員には当日の日当のみ支給する。

③事業部が依頼した競技役員には県剣連の規定に従って支給する。

(2) 当日の昼食（弁当）の支給について

①大会役員・競技役員・補助員・帯同審判には支給する。

②ただし、選手・監督と兼任の場合は支給しない。

(3) 大会プログラムについて

①プログラムは、剣連HPにデータを掲載する。

②紙での印刷は、必要最小限とする。

③選手・監督には印刷物は配付しない。

(4) 大会経費について

①主管地区剣連においてかかった経費（消耗品など）は県剣連に請求すること。

②その際、請求書または領収書の提出を必須とする。

(5) 大会において疑義が生じた場合は、大会長に一任する。